





新型コロナのため、教室を閉じた間、着物リメイクと同時に和服の勉強もしました。

#### 【山織入り縮緬御召でメンズジャケット】

この布地は染まらない特性を持つ「ヤママユガの糸」を、格子柄に織り込んで、結城紬は重要無形文化財に指定されています。

顧客は九六歳の紳士です。コロナのため、採寸も仮縫いも出来ず、十五年前の寸法を参考に、現在を想像で作りました。

顧客は九六歳の紳士です。コロナのため、採寸も仮縫いも出来ず、十五年前の寸法を参考に、現在を想像で作りました。

#### 【銘仙と紬は、場所が利かない】

着物リメイクと同時に和服の勉強もしました。

昔、「銘仙と紬は、場所が利かない」と聞きましたが、繭糸の切れたのを繋いで織つたのが銘仙、真綿（真綿も繭からとれたもの）を紡いで織つたのが紬と知つて納得しました。

銘仙も代表的なものに秩父銘仙、伊勢崎銘仙、足利本銘仙、八王子銘仙などがあります。

#### 【山織入り縮緬御召でメンズジャケット】

この布地は染まらない特性を持つ「ヤママユガの糸」を、格子柄に織り込んで、結城紬は重要無形文化財に指定されています。

顧客は九六歳の紳士です。コロナのため、採寸も仮縫いも出来ず、十五年前の寸法を参考に、現在を想像で作りました。

#### 【山織入り縮緬御召でメンズジャケット】

この布地は染まらない特性を持つ「ヤママユガの糸」を、格子柄に織り込んで、結城紬は重要無形文化財に指定されています。

顧客は九六歳の紳士です。コロナのため、採寸も仮縫いも出来ず、十五年前の寸法を参考に、現在を想像で作りました。

生地が重なつて厚くなる角をスッキリ仕上げる、斜めに線が入った額縫仕立て

10月末現在、世界での感染者が4千4百万人を超えており、死亡者は17万人を超えております。日本でも感染者が10万人、死亡者も1千7百人に達しています。世界中を巻き込んで感染が拡大しているコロナウイルス。医療関係者が着用する医療防護服、医療用ガウンの不足感は深刻さを増すばかりです。

4月以降、日本のアパレルソーケイング工業組合連合会に、医療用ガウンの縫製の依頼がありました。当初は輸入品で間に合っていましたが、感染が拡大したため急速の応援依頼でした。使用するのは厚生労働省、発注者は経済産業省、縫割り行政のまますさです。

看護師一人が一日に7着程度着用するため、医療現場は医療用ガウンの不足で危機状態となつております。一日も早くと組合の幹部が動きました。10月まで全国の縫製工場の80%が医療用ガウンの縫製をしています。

海外技能実習生も1日60着～90着の医療用ガウンを日本国のために、一生懸命作成し貢献してくれています。誠にあります。

#### ●洋裁の基本●

#### 額縫仕立て

富澤三喜子

（ラウスの袖口、脇スカートの裾など）

（スリット額縫）

（外側の縁どり）

（ストール、テーブルクロス、毛布など）

（内側の縁どり）

（外側の縁どり）

（裏側の縫い代）

（裏側の縫い代）